

▶上掲画像(山口君)を見ておられない方に  
お断りして活動する「上掲どうするネット」が  
主催したシンポジウムと録音デモに参加。  
1962年から一貫して反対に反対してきた上  
掲新聞で「上掲活動を断るべきでない」投票者  
の会」代表の清水敏保さんと、7月26日



▼集団的自衛権行使容認・憲法解釈変更が、190  
名の地方議会からの意見書による批判、国内外の  
NGO/NPO、市民からの抗議にもめめらず閣議  
決定された(7月1日)。官邸前抗議行動に参加す  
る井上八重子と品川ネットメンバー。6月30日



区政  
「閣議決定」に断固反対し、撤回を求めます!!  
安倍政権の集団的自衛権行使容認の  
閣議決定に断固反対し、撤回を求めます!!



区議会議員  
井上 八重子

7月1日、安倍内閣は集団的  
自衛権行使に向けて新たな「閣  
議決定」を行いました。新聞編  
集は集団的自衛権行使する  
ために、憲法解釈を変更し、憲  
法9条を骨抜きにする政治的暴  
挙です。これは「改憲」の水準を  
踏えた「攻撃」であり、断じ  
て容認することは出来ません。

賛成15、反対21で  
断固は否決

品川区議会に出された「解釈  
改憲による集団的自衛権行使容  
認に反対する意見書提出を求め  
る請願」は、6月30日に総務委  
員会で審議。同委員会では賛成  
反対が同数となり、委員長(自民)  
採決で不採択となりました。品  
川・生活者ネットワークは7月  
9日の本会議で立憲主義を否  
定する解釈改憲の閣議決定に断  
固反対と、請願採択を求める「賛  
成討論」を行いました。

憲法制定権者は市民!  
「閣議決定」に断固反対し、撤回を求めます!!

集団的自衛権とは「他国の戦  
争」への参加を意味し、歴代内  
閣は1972年の政府見解によ  
り「個別的自衛権を抑制し、集  
団的自衛権は、遠慮」として  
きました。ところが戦後の安全  
保障の大転換を、「お友達」を  
集めた私的諸国機関に過ぎない  
安保法政界と密室の与党協議で  
安倍政権は押し切りました。

「時の政府の暴走」を許さな  
いのが国民主権の憲法。選挙に  
勝つたら何でもできると、「私  
が最高責任者なのだから私が決  
める」と傲慢に立憲主義を否定  
し、99条の憲法尊重擁護義務に  
も違反する安倍内閣を許すわけ  
にはいきません。



▲「解釈改憲による集団的自衛権行使容認に反対する意見書提出を  
求める請願」に賛成して可決された区議会議員。7/30日(区議会本会議場)

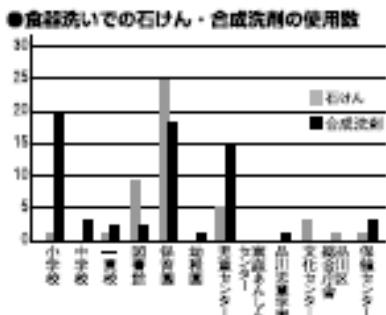
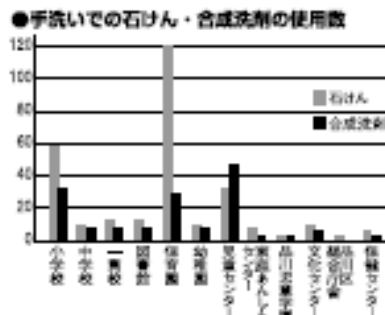
活動報告

洗剤調査報告&学習会  
「子どもの体にやさしい洗剤選び」  
荏原文化センターにおいて開催

昨年8月、公共の子ども施設へ使用洗剤の実  
態調査を行い144施設中122施設から回答があり  
ました。この調査結果を基に、使用されている洗  
剤の成分や働きを調べ、子どもの環境から化学  
物質を削減するための提案をまとめました。



▲学習会会場に意見交換(荏原文化センター)も併行。洗剤情報  
をどう活用するかを話し、洗剤・ワックス・アルコール・洗剤  
類・洗剤類・フラスコ・PM2.5などを例に化学物質の安全性の見極  
め方も示し、6月14日



アンケート調査からわかったこと

- 品川区の子ども関連施設の手洗い場では、レモン石  
けんや牛乳石けんの2製品の使用が突出している。
- 合成界面活性剤やさまざまな化学物質が添加され  
た合成洗剤が多い。石けん系地のものでさまざま  
な化学物質が添加されている。
- 品川区の「用品リスト」選定には環境や健康への  
配慮がない。
- 指定管理者や委託では、洗剤選びは事業者任せ  
になっている。

調査よりまとめた「私たちの提案」

- 品川区の子ども関連施設や公共施設では、手洗  
い・食器洗い・洗濯などの洗浄剤として、合成界面  
活性剤や添加物の入っていない「無添加石けん」の  
使用をルールとして、各施設で実施してください。
- 区の用品リストには、環境や健康に配慮したものを  
選択してください。
- 施設職員は洗浄剤の知識を持ってください。

容認は反対と意見書が国に向け  
て提出されています。生活者ネッ  
トワークは、「自治体議員立憲ネッ  
トワーク」はもとより、学者・文化  
人らによる「立憲デモクラシーの  
会」、「戦争をさせない1000人  
委員会・東京南部」や連携する市  
民と共に集団的自衛権行使容認  
の撤回を求めて活動を進めます。

Information

第12回東日本大震災子ども支援意見交換会  
「子どもたちの心のケアを運って」  
●2014年9月5日(金) 11:00~13:00  
●会場 第二議員会館多目的会議室  
(国会議事堂前)  
●どなたでもご参加ください。当日、来場第二議  
員会館1Fエントランスにて通行証をお渡しします  
(10:30~)  
●主催: 東日本大震災子ども支援ネットワーク  
<http://shinsai-kodomoeshien.net/>

さよなら原発品川アクション  
第4回 総会&記念講演

●記念講演:  
「原発廃止実現に代わる市民発電所の未来」  
●日時: 2014年9月20日(土) 14:00~16:00  
●場所: 大井第二区民集会所(大井保健センター  
併設) 第1・第2集会所 台03-3772-2000  
●講師: 山崎求博さん(足元から地球温暖化を考  
える市民ネットなどごわ事務局長)  
●参加費: 500円(当日参加可)  
●主催: さよなら原発品川アクション  
台03-3763-3370